



移行期間(平成30～31年度)における学習内容

●移行期間における授業時数と新教材の配付

移行期間(平成30～31年度)の5～6年生では、従来の年間35単位時間に新たに15単位時間を加え、50単位時間を確保する必要があります。3～4年生では新たに年間15単位時間を確保し、外国語活動を実施することになります。移行期間に活用できる、新学習指導要領に対応した3～6年生の教材を文部科学省が開発しており、その完成版は2月に各学校に配付される予定です。新教材のうち、5年生用の『We Can! ①』、6年生用の『同 ②』については、9月に全単元のサンプル紙面が公開されました。

●移行措置で扱う主な内容

新教材では、現在の『Hi, friends! 1』の内容のほとんどが新3年生に移行し、『Hi, friends! 2』の内容の多くが新4年生、5年生に移行します。5～6年生では、文字や語句の読み・書きのほか、第三者の紹介(代名詞he, sheを使った文)、過去形を扱う「夏休みの思い出」など、新しい内容が多く登場します。新教材の主な内容を以下に、移行期間に扱うことが求められるものを中心にまとめました。

3～4年生		『Hi, friends!』の関連単元	
【3年生】	世界の言語	1-Lesson 1	
	好きな色・好きな物	1-Lesson 4, 5	
	アルファベットの大文字	1-Lesson 6, 2-Lesson 1	
	身の回りの物	1-Lesson 4, 7	
	人・動物	2-Lesson 7, Story Book	
4年生		『Hi, friends!』の関連単元	
【4年生】	天気と遊び	— (新規の内容)	
	持ち物・文房具	2-Lesson 4	
	アルファベットの小文字	2-Lesson 1	
	学校・教室	2-Lesson 4	
	日課	2-Lesson 6, 7	

5年生		『We Can! ①』	
5年生 『We Can! ①』 ★…移行期間に必ず扱うことが求められる内容	【5年生】	1 …… アルファベット・自己紹介	★活字体の大文字の識別
		2 …… 行事・誕生日	★活字体の大文字の書き方
		3 …… 学校生活・教科・職業	★活字体の小文字の識別
		4 …… 一日の生活	★活字体の小文字の書き方
		5 …… できること	★文字の音に気付く ★第三者を紹介する
		6 …… 行ってみたい国や地域	—
		7 …… 位置と場所	★文字の音に慣れ親しむ ★簡単な語句の読みと書写
		8 …… 料理・値段	★丁寧な表現で依頼したり応じたりする
		9 …… あこがれの人	★その場で考えながらやり取りをする

6年生		『We Can! ②』	
6年生 『We Can! ②』 ★…移行期間に必ず扱うことが求められる内容	【6年生】	1 …… 自己紹介	★まとまりのある話を聞いて概要をとらえる
		2 …… 日本の文化	—
		3 …… 人物紹介	★語順や、日本語の語順との違いに気付く
		4 …… 自分たちの町・地域	★語順や語と語の区切りに注意して書き写す
		5 …… 夏休みの思い出	★過去の表し方を知り、過去のことを伝え合う
		6 …… オリンピック・パラリンピック	—
		7 …… 小学校生活・思い出	★過去のことを伝え合う
		8 …… 将来の夢・職業	—
		9 …… 中学校生活・部活動	★中学校でやりたいことを伝え合う

※新教材の内容は、文部科学省における今後の検討の過程で変更される可能性があります。

